

論文審査の要旨  
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Major Field of Ph.D.)	博士 ( 文学 ) Ph.D.	氏名 (Candidate Name)	青原 彰子
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当		
論文題目 (Title of Dissertation) 『静慮無色定大論』止観問答の研究			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)	教授	根本 裕史	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	教授	小川 英世	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	教授	後藤 弘志	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	准教授	赤井 清晃	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	佛敎大学・教授	小野田 俊蔵	
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
<p>本論文は、チベット仏敎ゲルク派の学僧ジャムヤンシェーパ・ガワン・ツォンドゥ (1648–1721, 以下ジャムヤンシェーパ) が般若経綱要書『現観莊嚴論』が説く静慮・無色定と未至定の止観を問答形式で論述した僧院教科書『静慮無色定大論』の「止観節」を考察し、ゲルク派修道論における止観修習の位置付けを解明したものである。</p> <p>序論ではインド仏敎修道論における静慮・無色定、色界・無色界、九種心住、止観、止観双運の概念、ゲルク派修道論の根幹をなす道次第思想の成立史、『静慮無色定大論』の内容構成と問答形式について概要を与えている。</p> <p>本論第1章では、止と観それぞれの定義を論ずる問答を考察している。『解深密経』と『般若波羅蜜多優波提舍』に由来する正規の止・正規の観とそれらに準ずるものという枠組みの中で、ジャムヤンシェーパが軽安を伴った心の安住を「正規の止」、軽安を伴った伺察を「正規の観」、止の完成のために実践される九種心住等を「止に準ずるもの」、観の完成のために実践される聞、思、了相作意等を「観に準ずるもの」と規定し、もって止観によって声聞乗・独覚乗・大乘の全ての実践を包摂していることを明らかにしている。</p> <p>第2章では、心心所相応説の観点から止と観の本質を論ずる問答を考察している。『宝雲経』『解深密経』『大乘莊嚴経論』『菩薩地』『修習次第』等のインド仏敎典籍とゲルク派の祖ツォンカパ・ロサンタクパ (1357–1419) の『道次第大論』に基づき、ジャムヤンシェーパが心の明晰さの有無による止観の区別と心を対象に集中させる「作意」という心所と止との同定を否定し、正規の止と止に準ずる九種心住を「三昧」という心所として、正規の観と観に準ずる種々の伺察を「智慧」という心所として規定していること、さらに、その規定が自説における止観の定義の根拠となっていることを明らかにしている。</p> <p>第3章では、止観の修習順序と所縁を論ずる問答を考察している。最初に三昧に対する妨害を除去するために浄行所縁または念仏観所縁のいずれか一つに心を定め、それによって軽安を獲得すると同時に止を完成し、その止に依拠して空性を所縁とする観を完成するという一連の修習の過程が『静慮無色定大論』の問答から浮かび上がってくることを指摘した上で、静慮根本定を獲得せずとも、欲界における未至定の止観によって解脱は達成可能であるとする点にジャムヤンシェーパの修道論の特色があることを明らかにしている。</p>			

結論では、『静慮無色定大論』「止観節」の目的が、ツォンカパ・ロサンタクパの道次第思想に基づいてインド仏教の諸典籍に見出される修習の理論を整合的に説明し、もって空性を所縁とする未至定の止観を解脱に至るまでの修習の中核として位置付けることにある点を指摘している。

付論では、『静慮無色定大論』「止観節」の翻訳研究を提示している。

本論文は、これまで研究が皆無であった僧院教科書『静慮無色定大論』の止観問答を学界で初めて本格的に取り上げたものであり、問答論述の精査を通じて作者ジャムヤンシェーパ自身の意図を探るという方法を開拓した点で独創的である。道次第思想に立脚するチベット仏教ゲルク派修道論の解明に資する重要な研究として評価できる。

以上、審査の結果、本論文の著者は博士（文学）の学位を受ける十分な資格があるものと認める。

備考 要旨は、1,500字以内とする。

(Note: The summary of the Dissertation should not exceed 500 words.)